

# 宮城県考古学会連絡紙

第46号

2009年8月6日発行

事務局 〒980-8511 仙台市青葉区土樋一丁目3-1  
東北学院大学文学部歴史学科 佐川研究室気付

## 平成21年度 宮城県考古学会総会・研究発表会報告

5月17日(日)に東北歴史博物館において、平成21年度(2009年度)宮城県考古学会総会・研究発表会が開催されました。総会では辻 秀人会長から開会の挨拶があり、つづいて議長団の選出により議長に鹿又善隆氏、副議長に千葉孝行氏、書記に市川氏が選出され、議事が行われました。

議案第1号 平成20年度(2008年度)事業報告について

議案第2号 平成20年度(2008年度)収支決算報告・監査報告について

議案第3号 平成21年度(2009年度)事業計画(案)について

議案第4号 平成21年度(2009年度)収支予算(案)について

以上の各議案について担当幹事から説明があり、審議の結果、議案第1号から4号まで承認されました。

午後からは、2件の特別発表と研究発表として特集「7世紀の集落遺跡」をおこないました。

### ★特別発表

①辻 秀人 「発掘調査における資格制度の導入について」

②大場亜矢・安達訓仁 「2008年岩手・宮城内陸地震による文化財被災状況」

### ★特集「7世紀の集落遺跡」

長島 榮一 趣旨説明・司会

鈴木 雅 「十郎田・窪田遺跡」

工藤 信一郎 「長町駅東・西台畑遺跡」

柳沢 和明 「市川橋遺跡」

質疑・討論

### <平成21年度(2009年度)事業計画>

1. 平成21年度(2009年度)総会・研究発表会 5月17日(日)  
於：東北歴史博物館 共催：宮城県教育委員会・多賀城市教育委員会  
特別発表2件  
特集1件「7世紀の集落遺跡」
2. 宮城県遺跡調査成果発表会 **12月12日(土)** 会場未定  
共催：宮城県教育委員会・宮城県史跡整備市町村協議会(予定)  
事例発表10件 資料発表10件程度を予定
3. 会誌『宮城考古学11号』の発行と『宮城考古学12号』の編集作成  
第11号 2009年5月16日発行
4. 連絡紙の発行  
年4回を予定(第46号～第49号)

5. ホームページの運営
6. 役員会など  
役員会・代表幹事会 年6回程度を予定  
各幹事会 随時開催
7. 研究部会の活動  
旧石器部会、縄文部会、古墳・古代部会、中世考古学部会、阿武隈水系研究会

## 博物館等イベント情報

**東北歴史博物館** 多賀城市高崎一丁目 22-1 Tel 022-368-0101

### 東北歴史博物館開館10周年記念特別展

#### 東北の群像 みちのく祈りの名宝

期間：9月19日（土）～11月1日（日）

民俗芸能実演 9月19日（土）

雅楽と生命の調べ 9月27日（日）

民俗芸能交流会 10月25日（日）

#### ▼館長講座

- |                        |           |
|------------------------|-----------|
| 第8回「関東・東北の紀寺系軒瓦」       | 8月 1日（土）  |
| 第9回「陸奥白河郡家軒瓦の構成」       | 9月 5日（土）  |
| 第10回「腰浜廃寺跡の二種の軒瓦」      | 9月19日（土）  |
| 第11回「地方官衙（国府・郡家・駅家）と瓦」 | 10月17日（土） |
| 第12回「多賀城系瓦窯の画期と意味」     | 11月 7日（土） |
| 第13回「造瓦所経営」            | 11月21日（土） |
| 第14回「文字瓦の種類と意味」        | 12月 5日（土） |
| 第15回「多賀城創建瓦の源流と地方への伝播」 | 1月 9日（土）  |

**仙台市地底の森ミュージアム** 仙台市太白区長町南 4-3-1 Tel 022-246-9153

### 特別企画展 漆の考古学

縄文時代の漆文化は、どのような環境下で生まれ、発展してきたのか。主に東北地方・新潟県の遺跡から出土した漆製品を展示し、当時の漆塗りの技術や利用方法などから探る。

期間：7月17日（金）～9月23日（水・祝）

#### 記念講演会「縄文・弥生時代の漆文化」

講師：鈴木正博（早稲田大学先史考古学研究所）

日時：8月29日（土）14：00～16：00

場所：仙台市富沢市民センター会議室

**仙台市博物館** 仙台市青葉区川内26 Tel 022-225-3074

### 特別展 「チュニジア世界遺産 古代カルタゴとローマ展～きらめく地中海の至宝～」

期間：6月12日（金）～8月16日（日）

#### 臨時休館のお知らせ

期間：8月31日（月）～平成22年4月19日（月）

展示室リニューアル及び天井耐震工事のため、休館となります。

**多賀城市埋蔵文化財調査センター** 多賀城市中央二丁目 27-1 Tel 022-368-0134

### 速報展「発掘された遺跡 平成20年度の調査成果」

出土遺物や調査風景の写真パネルなどを展示紹介する。

期間：7月7日（火）～9月27日（日）

場所：多賀城市埋蔵文化財センター企画展示室

## 出版物・論文発表情報

1. 『一山典還暦記念論集・考古学と地域文化』一山典還暦記念論集刊行会編集 2009年6月発行  
「国宝・慶長遣欧使節関係資料における野沓と四方手一系譜と年代を中心に一」：佐々木和博
2. 『古代社会と地域間交流 土師器からみた関東と東北の様相』国土舘大学考古学会 2009年5月発行  
「官衙からみた関東系土師器」：長島榮一  
「律令国家形成期の陸奥北辺経営と坂東  
一在地土師器・関東系土師器・囲郭集落の検討から一」：村田晃一  
「律令国家形成期における柵戸と関東系土師器」：熊谷公男  
「古代社会と地域間交流一土器からみた関東と東北の様相一」：高橋誠明  
B5版 218ページ 4,400円（送料込み） 連絡先 高橋誠明 ※個人情報につき連絡先削除
3. 日本の遺跡30 『多賀城跡 古代国家の東北支配の要衝』高倉敏明 同成社 2008年9月発行
4. 日本の遺跡35 『郡山遺跡 飛鳥時代の陸奥国府跡』長島榮一 同成社 2009年2月発行

今後は、会員や本県に関連する出版物や論文などについても、情報を掲載していきたいと思っております。

## 役員会・幹事会の動向

### 〈第2回宮城県考古学会代表幹事会を開催しました〉

7月12日午後1時30分から、東北学院大学考古学実習室（土樋キャンパス）において開催し、

1. 来期役員交代にむけて 2. 来年度会誌の内容について 協議をしました。

また各代表幹事より総会以降の活動状況について報告を受けました。

既に年末、来年度の活動への準備が始まっております。

（出席者 辻、佐々木、長島、佐川、芳賀、茂木、村上）

## 総務幹事会からのお知らせ

2009年度会費未納の会員の皆様、会費を早期に納入願います。

2007年度以前の会費が未納の会員の方に対しましては、会費納入を確認次第、会誌11号をお送りいたします。ご理解とご協力のほど、よろしくお願ひいたします。また、住所・電話番号(FAX・E-mail)・勤務先(所属校)などに変更がございましたら、下記事務局までご連絡願います。

## 宮城県考古学会刊行物 頒布案内

会誌『宮城考古学』第4号・第5号・第6号頒価各1,660円、第7～11号頒価2,660円、価格は送料込みです。

購入を希望の方は、下記事務局あて郵便・電話・FAX等でお申し込みの上、郵便振替にて下記入会案内の口座に代金をお送りください。

問い合わせ・連絡先：総務幹事会 代表 佐川正敏（事務局）

〒980-8511 仙台市青葉区土樋一丁目3番1号 東北学院大学文学部佐川研究室

TEL：022-721-3245、FAX：022-264-6530

## 宮城県考古学会入会案内

当学会では、考古学や歴史を学んでいる方、興味関心がある方など会員を随時募集しています。入会申し込みは、氏名（フリガナ）・郵便番号・住所・電話番号（FAX、E-mail）、勤務先（学校名）の連絡先を明記の上、年会費（4,000円・学生等2,500円）を郵便振替にてお送りください。なお、通信欄には必ず「入会」とお書きください。

郵便振替口座 02210-1-41792 宮城県考古学会

## 会誌「宮城考古学」への投稿

<書式について>

- ①A4版横組（縦297mm×横210mm） 版面は縦233mm×148mmです。
- ②本文は10.5ポイント・明朝体で横書き・45字×35行。註・引用文献は9ポイント・明朝体で、横書き・47字×48行。ヘッダやフッタなどは記載しないでください
- ③論文：本文、挿図、写真、表などを含め、18ページ以内。
- ④研究ノート：試論、予察、着想などの短論文。12ページ以内。
- ⑤報告・速報：注目される発掘調査の報告や測量調査など。8ページ以内。
- ⑥資料紹介：8ページ以内。

なお、投稿原稿の実費負担の抜刷部数については、これまで明確な基準がなかったため、投稿者の皆様にご迷惑をおかけしてまいりましたが、抜刷部数は最大100部（進呈30部を含む。）までと致します。このほかについては、会誌投稿案内の通りです。

<連絡先>

宮城県考古学会会誌幹事会 代表 菅野 智則

## 情報・寄稿などをお寄せ下さい！！

考古学に関する情報や寄稿、会員通信にも連絡紙を役立ててもらいたいと思います。また、連絡紙の内容や取り上げて欲しいこと、提言などご意見ご要望もお待ちしております。

なお、webサイトでは随時情報を募集しております。発掘調査情報、学会、イベントなど考古学に関する情報をお寄せください。

連絡先：茂木好光 宛 ※個人情報につき連絡先削除

E-mail miyagikouko@hotmail.co.jp（宮城県考古学会）

「宮城県考古学会webサイト」URL <http://www.k5.dion.ne.jp/~mkouko/>